

2026年9月9日

《福島県政150周年記念》

第4回 サステナビリティ定期預金「つながる未来」(2026年6月1日取扱開始分)の寄付実施のお知らせ ～福島県の歴史・文化・伝統を未来へつなぐ取組みを支援するため福島県に寄付を行いました～

東邦銀行(頭取 佐藤 稔)は、2026年6月1日(月)から取扱いを開始した《福島県政150周年記念》第4回サステナビリティ定期預金「つながる未来」(以下、「本商品」)を通じて、福島県に寄付を行いましたので、お知らせいたします。

本商品は、お客さまが当行への定期預金の預入を通じて、持続可能な社会の実現に貢献するもので、当行は本商品の預入総額の0.01%相当額(上限200万円)を寄付するものです。

今般は、福島県政150周年を記念して、福島県の歴史・文化・伝統を未来へつなぐ取組みを支援するため福島県へ寄付を行いました。



(右) 福島県／文化スポーツ局長 紺野 香里様

(左) 東邦銀行／常務取締役営業本部長 金成 倫

【寄付の概要】

日時	2026年9月9日(水) 10時00分～10時10分
場所	福島県庁
寄付額	2,000,000円 取扱期間: 2026年6月1日～2026年7月8日
寄付先	「福島県」 寄付金は、福島県の歴史・文化・伝統を未来へつなぐ取組みに活用されます。



東邦銀行グループでは、『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

東邦銀行